

国立国会図書館所蔵のデジタル化資料送信サービスの開始について

日本福祉大学付属図書館

これまで、国立国会図書館に直接出向いてしか閲覧ができなかった資料が著作権法の改正により、**大学図書館等のパソコンから電子的に閲覧・複写できるようになりました**（絶版等の理由で入手困難なものに限る）。

本学図書館では、美浜本館の1階カウンター前のパソコンにおいて、このサービスの提供を2014年10月1日より開始することとしました。**利用を希望される方は、美浜本館1階カウンターにお申し出ください。**

＜サービス対象となるデジタル化資料（絶版・入手困難なもの）＞ 平成28年7月1日時点

資料種別	概要
図書	昭和43年までに受け入れた図書 約50万点
古典籍	明治期以降の貴重書等 約2万点
雑誌	平成12年までに発行された雑誌（商業出版されていないもの） 約1万タイトル（約78万点） ※ 大学紀要を含む
博士論文	平成3～12年度に送付を受けた論文（商業出版されていないもの） 約12万点

【国立国会図書館】



国立国会図書館の
デジタル化資料送信サービス

【美浜本館1階】



指定されたパソコンからのみ
閲覧・複写（印刷）が可能

- ※ 利用希望がある都度、必ず図書館員がデジタル送信サービスに「ログイン」「ログアウト」するよう義務付けられています。
- ※ 国立国会図書館の利用許可を得た大学図書館内に設置された、指定のパソコン（図書館員の目の届く範囲内）からのみ閲覧・複写ができます。
- ※ パソコン画面に表示された資料のデジタル撮影、USBメモリやハードディスクなど電子媒体への保存は、一切認められません。

＜備考＞ 詳細については【サービスを受けるまでの手順】【利用方法】をご確認ください。